

防犯組合年末一斉パトロール……	1面
梅郷駅東口市営駐輪場本日オープン…	2面
江川地区「水田型市民農園」参加者募集…	3面
15万人のひろば……	8～9面
おしらせ・12月の相談日……	12～13面
12月の休日当番医……	16面

12月17日から23日まで

防犯組合・市・警察が連携し 年末市内一斉パトロール

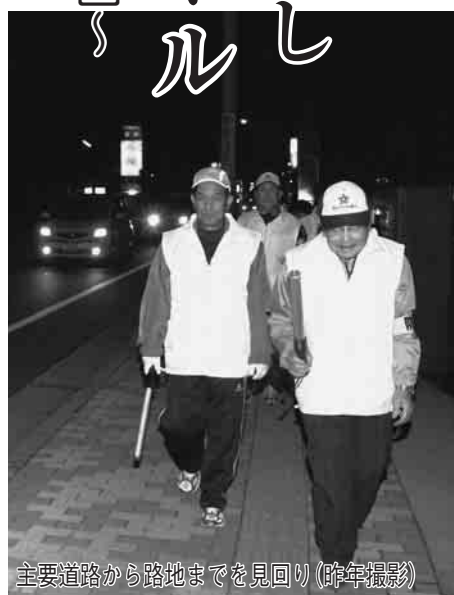
防犯組合16支部が地域単位で巡回

年末は人の動きが慌ただしく、思いがけない犯罪に遭いやすい時期であることから、野田市防犯組合では、12月17日から23日の間、16の支部と市、野田警察署とが連携した、「防犯組合年末一斉パトロール」を行います。パトロールでは、市内全域で市民の皆さんに防犯を呼びかけます。

市では、平成16、17年度に、警察庁から「地域安全活動パイロット地区」に指定されたことから、中央と南部地区を重点地区として、自治会を単位とする自主防犯組織を設立して、定期的なパトロールや声かけ運動などに取り組んでいただきました。

結果、市内の窃盗犯の件数が、取り組み前の15年の2千837件と比べ、16年が439件（約16パーセント）の減、17年は399件（約14パーセント）の減と、効果が現れたことから、市では全市的に広めようと、自主防犯組織の設立支援を行ってききました。

対策に取り組んでいます。結果、支部やまめばん設立前の17年と比べ、18年は千992件とさらに446件（約18パーセント）の減とすることができ、その後も犯罪件数が減少しています。



主要道路から路地までを見回り（昨年撮影）

新型インフルエンザ 予防接種を順次スタート

新型インフルエンザワクチンは、数量に限りがあり、接種は国が定めた優先順位に従い、希望者に実施されています。

千葉県では、医療従事者に続き、11月16日から妊婦と基礎疾患がある方への接種を優先的に始めましたので、接種を希望する方は、かかりつけ医に相談してください。その後、予定されている幼児や小学生などの優先接種者は、県のスケジュールにそって、接種が開始される予定ですので、あわてずにもうしばらくお待ちください（医療機関の診療に支障がでるため、お問い合わせはお控えください）。

なお、市内で接種できる医療機関は63ありますが、ほとんどがかかりつけの患者を中心に実施します。かかりつけ医がない方や、かかりつけ医では接種ができない方は、市ホームページをご覧ください。保健センターへお問い合わせください。

また、生活保護受給者と世帯全員が市町村民税非課税の方には、費用助成がありますので、詳細は保健センターへお問い合わせください。

【問合せ】保健センター ☎7125-1188

また、野田市防犯組合では、18年に自治会地区連合会を単位とする16の支部を組織し、支部を核とした防犯活動はじめ、現在では、支部の傘下に318の自主防犯組織が組織され、各地区で定期的に防犯パトロールを実施していただいています。

さらに、18年には南部地区に、今年10月には北部地区にも、交番に準じた市独自の施設「まめばん」を設置するなど、積極的に防犯

年末は何かと気ぜわしくなり、犯罪に遭いやすい時期であることから、防犯組合では、市と野田警察署と連携し、「防犯組合年末一斉パトロール」を12月17日から23日の間に実施します。

パトロールは、16の各支部単位の時間や集合場所、実施方法などを決めて行い、約2千人が参加する予定で、市内全域の主要な道路から路地までを見回ると同時に、市と野田警察署も、各支部のパトロール時間に合わせて、青色回転灯搭載車両と警察車両によるパトロールを実施します。

【問合せ】市民生活課